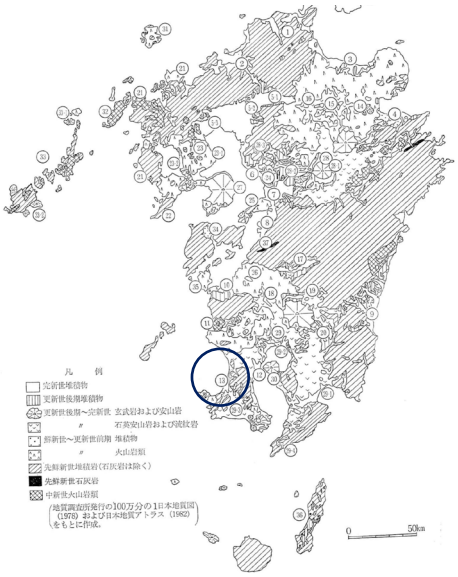
13.吹上浜砂丘

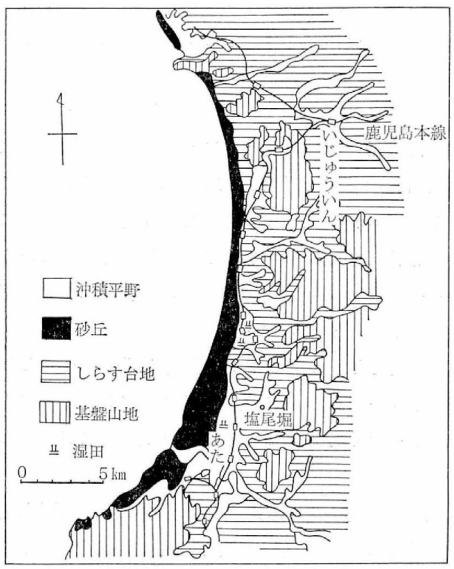


地形・地質

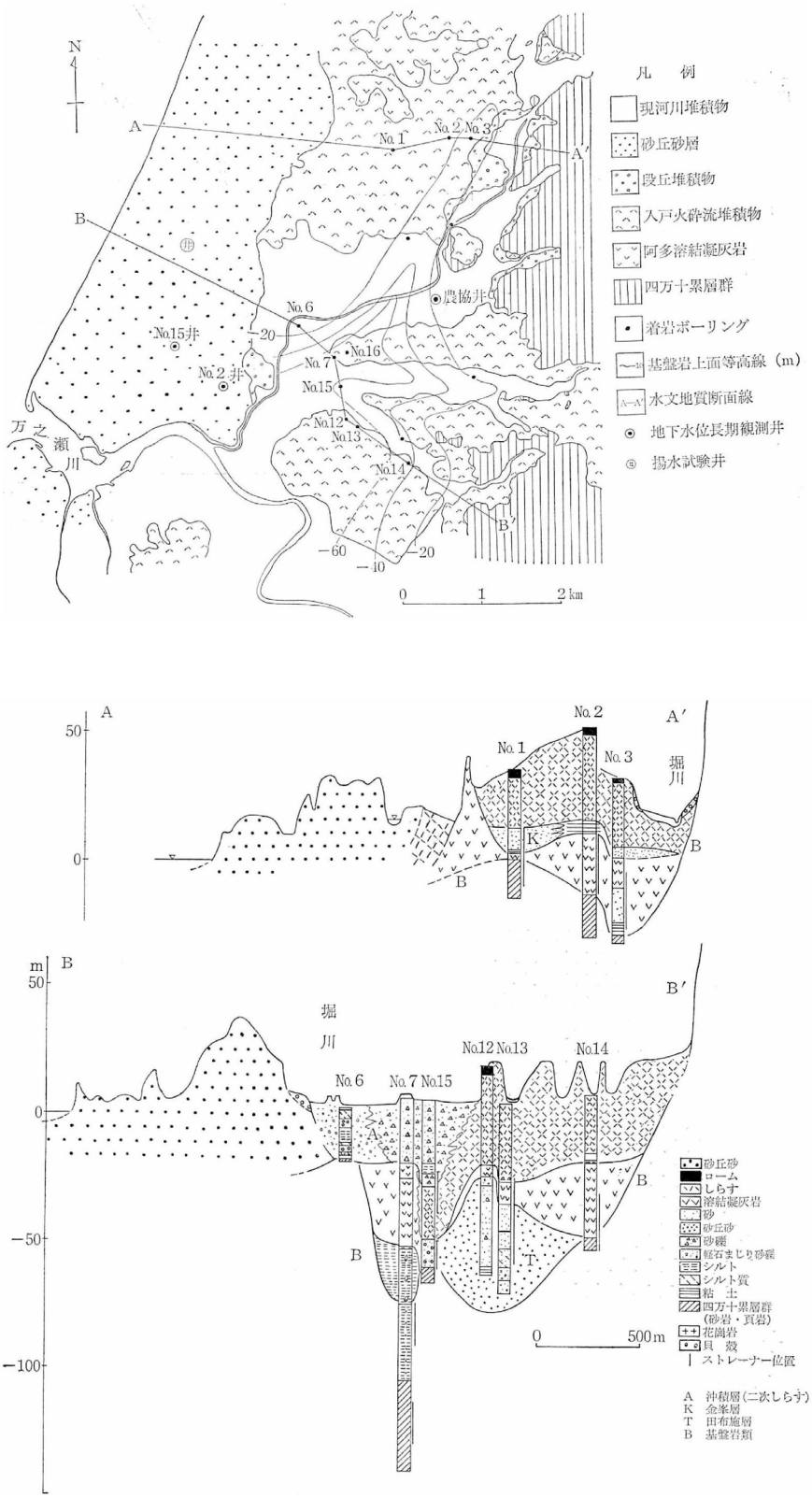
吹上浜砂丘は万之瀬川河口から大川河口にかけて，最大幅 2.8km，延長 16km の横列砂丘です。砂丘の背後には沖積低地やしらす台地が発達しています。

地下水

しらす台地上では砂礫層中の不圧地下水を家庭用の飲雑用水として利用しています。金峯町田布施地域（現南さつま市）で帯水層となるのは，田布施層の砂礫部，阿多溶結凝灰岩や金峰層の砂礫などです。



吹上浜砂丘地域地形区分図



金峯町田布施地域（現南さつま市）の水文地質平面図と断面図

出典　日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）